

佐賀市

子宮頸がんにつ
いて理解を深める
トーキング「キラキラ☆女
訴え

「短時間で終わるし、慣れれば
簡単。まずは受診して」と呼び
掛けた。

子宮頸がん早期検診を

ら2人目)らを交
=佐賀市のホテ

佐賀大会会場魅了



情熱的なラテンダンスを披露する出場者ら=佐賀市の県総合体育馆



★電子新聞に★



永原学園創立70周年記念

佐賀市 西九州 大学など を運営する学校法人永原学園は、2016年の創立70周年を記念する公式マスコットキャラクター「ナガーラ」を作った。熱気球をほうふつさせる緑色の恐竜で、着ぐるみやグッズも作製し、70周年を盛り上げていく。
西九州大と短大学部

大学など を運営する学校法人永原学園は、2016年の創立70周年を記念する公式マスコットキャラクター「ナガーラ」を作った。熱気球をほうふつさせる緑色の恐竜で、着ぐるみやグッズも作製し、70周年を盛り上げていく。
西九州大と短大学部

の学生7人がマスコットキャラクタープロジェクトを主導した。学園の教育理念を象徴する「あすなろう(翌檜)」「元気」「未来」の3テーマでキャラクターをデザインを一般公募して、県内外から400点以上が集まった。

名称は学園内から募り決めた。学園が未永く地域に愛され、発展が込められている。着ぐるみは4月4日に佐

公式マスコットキャラクター 恐竜「ナガーラ」誕生

樋口さん

クライミン

クライミング日本コース選手権で優勝した樋口結花さん(中央)。渡島夏希さん(左)と霧本直生君も入賞した=多久市の多久高



「佐賀国体見

るクラブに所属、兄の純裕さん(早稲田大3年)は国体などで優勝経験のある実力者だ。結花さんは昨夏のジュニアオリンピックカツブで2位となり、日本山岳協会の強化選手と

佐賀北高茶道部の生徒の指導を受けながら、抹茶をたて優雅に茶席

佐賀中部

本社

FAX 0952(28)2122
chihou@saga-s.co.jp

小城・多久

FAX 0952(29)5760
newstakao@saga-s.co.jp

佐賀市

・生徒と
の茶道交流会が30日、
佐賀市の佐賀城公園で
開催された。参加した
小学生のほとんどが初

めての茶席体験。北
高生がお点前を披露

満開の桜が咲き誇る

公園内の茶室清庵庵

と野立ての2カ所に茶

間と訪れた兵庫小2年

の狩野友幸君(8)は

小学生のほとんどが初

めて茶の作法を学んだ。

ボイスカウトの仲

席を設けた。参加した

小学生のほとんどが初

めて茶席体験。北

高生がお点前を披露

を楽しんだ。

けて茶の作法を学んだ。

城県仙台市の女性、海山幸さん(ベンネット)の作品を選んだ。恐竜には学園が運営する園や学校の数にちなみ5本のあすなろの木が頭部に生えている。

3テーマでキャラクターを一般公募して、県内外から400点以上が集まった。

名称は学園内から募り決めた。学園が未永く地域に愛され、発展が込められている。着ぐるみは4月4日に佐

賀市文化会館で開く入學式で披露する。

プロジェクトリーダーの出崎智典さん(21歳)は「実習や授業がある中での周知活動は大変だった。名前の通り未永く愛されるキャラクターになつてほしい」と語った。(小川綾)

ークラブ(堤眞敏会長、24人)は、佐賀地区交通安全協会の大和町内4支部に防犯パトロール車1台を寄贈した。

児童生徒らの登下校時などに町内を巡回し、年2月に設立し、巨石公園(同市)の植樹や町内の清掃活動などを通して地域に貢献している。

事故や犯罪の防止に役立てる。

同クラブは1994年2月に設立し、巨石公園(同市)の植樹や町内の清掃活動などを通して地域に貢献している。

同クラブは1994年2月に設立し、巨石公園(同市)の植樹や町内の清掃活動などを通して地域に貢献している。

事故や犯罪の防止に役立てる。

佐賀大和R.C. 防犯パト寄贈 創立20周年で 周年を迎えた佐賀大和ロータリークラブの猪方実行委員長(右)から鍵を受け取る原口義則支部長



28日に市役所大和支所で開かれた贈呈式には、同クラブや交通安全協会などから15人が参加

